

東京都写真美術館

恵比寿ガーデンプレイス内

2020.9.29(火) — 11.23(月・祝)

開館時間=10:00-18:00 ※入館は閉館の30分前まで

休館日=毎週月曜日(ただし、11月23日[月・祝]は開館)

東京都写真美術館 3階展示室

観覧料=一般600円、学生480円、中高生・65歳以上300円

※小学生以下および都内在住・在学の中学生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料

主催=東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都写真美術館

助成=公益財団法人ポラ美術振興財団

TOP COLLECTION
PHOTOGRAPHY IN THE RYUKYU ISLANDS

琉

球

弧

TOPコレクション

真写の

THE FUTURE IS ART

文化でつながる。未来とつながる。

TokyoTokyo
FESTIVAL



比嘉康雄《本土集団就職 那覇港》(生まれ島・沖縄)より 1970年 ゼラチン・シルバー・プリント 東京都写真美術館蔵

TOP MUSEUM



1



2



3

TOPコレクション 琉球弧の写真

TOP COLLECTION PHOTOGRAPHY IN THE RYUKYU ISLANDS

「TOPコレクション」は東京都写真美術館の収蔵作品を紹介する展覧会です。

本展では、「琉球弧の写真」と題し、35,000点を超える当館コレクションの中から、新規収蔵作品を中心に、沖縄を代表する7名の写真家(山田實、比嘉康雄、平良孝七、伊志嶺隆、平敷兼七、比嘉豊光、石川真生)の多種多様な写真表現を紹介します。

沖縄は、日本の他の地域とは異なる風土や歴史を背景に、独自の文化を育んできました。

本展出品作品の多くは、1960年代から70年代にかけての沖縄で撮影されています。市井の人々の暮らしや、大きなうねりとなった復帰運動、古くから各地に伝わる祭祀などを写した作品は、それぞれの写真家にとって、キャリア初期の代表作となっています。

沖縄に暮らし、沖縄にレンズを向けた7名の写真家の作品には、本島のみならず、琉球弧(奄美群島から八重山列島にかけて弧状に連なる島々)全体を見据えたまなざしがあり、様々な角度から、この土地固有の豊かさと同時に、沖縄が直面する困難を写し出しています。

本展はこれまで沖縄県外の公立美術館で紹介されることが少なかった、沖縄を代表する写真家の作品を網羅的に紹介する初の展覧会です。本展が、琉球弧の多様な文化や島々の歴史を今に伝える出品作品を通して、沖縄について思いをめぐらす機会となれば幸いです。

出品作家

山田實 | Yamada Minoru (1918-2017)

比嘉康雄 | Higa Yasuo (1938-2000)

平良孝七 | Taira Koshichi (1939-1994)

伊志嶺隆 | Ishimine Takashi (1945-1993)

平敷兼七 | Heshiki Kenshichi (1948-2009)

比嘉豊光 | Higa Toyomitsu (1950-)

石川真生 | Ishikawa Mao (1953-)

1. 石川真生〈赤花 アカバナ 沖縄の女〉より 1975-77年 ゼラチン・シルバー・プリント
 2. 山田實〈手をつないで 糸満漁港〉1960年 ゼラチン・シルバー・プリント
 3. 平良孝七〈74・8 多良間村水納島〉〈バイスカン〉より 1974年 ゼラチン・シルバー・プリント 名護市蔵
 4. 比嘉豊光〈コザ暴動〉〈赤いゴーヤ〉より 1970年 ゼラチン・シルバー・プリント
 5. 伊志嶺隆〈星立〉〈光と陰の島〉より 1987年 ゼラチン・シルバー・プリント
 6. 平敷兼七〈火葬場 南大東〉1970年 ゼラチン・シルバー・プリント
- ※3をのぞき、作品はすべて東京都写真美術館蔵。

※事業はやむをえない事情で変更することがございます。最新情報は当館ホームページでご確認ください。



4



5



6



東京都写真美術館

TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM

〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita Meguro-ku Tokyo 153-0062
TEL 03-3280-0099 FAX 03-3280-0033 www.topmuseum.jp

JR恵比寿駅より徒歩約7分、東京メトロ日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分
当館には専用の駐車場はございません。お車でご来場の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。